

NutanixでWinActor動作環境を最適化！

柔軟な仮想化基盤で安定運用を実現

情シス・IT部門のみなさま、**WinActorの実行環境**でお悩みではありませんか？



PCの設置場所の確保に苦労している



1台1台のPC管理の負担が大きい



仮想化を検討しているけど
3Tier構成は管理が煩雑で大変そう

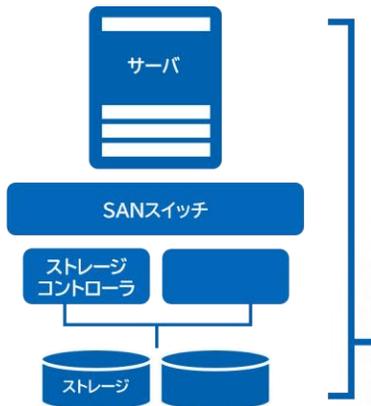


多数のシナリオ実行の管理が大変

そのお悩み、Nutanixで解決！

Nutanixとは

インフラを構成するストレージ機能、ハイパーバイザー、仮想ネットワーク、運用管理、バックアップなどの機能をすべて単一のソフトウェアに統合したプラットフォームです。



サーバ・ネットワーク・ストレージを1台に集約！

仮想化環境の構築に用いるNutanix HCIは、サーバ・ネットワーク・ストレージが1台に集約されており、選定・設計・導入期間の大幅短縮、管理負荷削減が可能！



Prismで統合管理！操作は数クリック

ハードウェア、ハイパーバイザー、仮想マシンなど、仮想化環境全体の管理は「Prism」から統合管理。オンラインで、直感的な操作が可能です。ハイパーバイザーやベンダーが異なる場合も、違いを意識することなく操作でき、使い勝手がよいことが大きな特長です。



Nutanixが選ばれる理由

シンプルな操作性

統合管理ツール「Prism」から、直感的な操作で仮想化環境全体を管理。操作は数クリック、メールの確認と同じレベルのシンプルさだから、管理負荷削減が可能です。

柔軟な拡張性

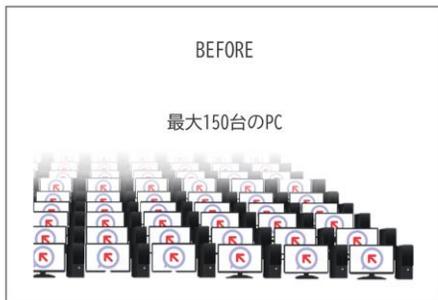
最小限のリソースで導入し、必要に応じて数クリックで柔軟に拡張が可能です。ハイパーバイザーやハードウェアが選択でき、あらゆる環境に対応します。

導入・移行が簡単

構成がシンプルで、選定や構築期間が短縮され、スピーディーな導入が可能。Nutanix利用者に提供される移行ツールにより最小限のダウンタイムで安全に移行が完了します。

導入事例

NTT-ATは、WinActorの動作PCをNutanixで仮想化、加えてWinActor Manager on Cloudでシナリオを集中管理することで、省スペース化と管理の効率化を実現しました。



詳細は[こちら](#)でご確認ください。

WinActorは、Nutanix Ready AHVに認定されています！

WinActorは、世界初のNutanix Cloud Platform対応RPAツールとして「Nutanix Ready AHV」※の認定を取得しており、NTT-ATは、リセラーパートナーとしてだけでなく、Nutanix Inc.が展開するグローバルパートナープログラム「Nutanix Elevateテクノロジーアライアンスパートナー」にも認定されています。



※Nutanix Ready AHVは、Nutanixが提供するハイパーバイザーであるAHV上、またはAHVと一緒に動作することがテストされ、検証された製品とソリューションに与えられます。

お問い合わせ・資料請求

ホームページのフォームより、お問い合わせください。

ホーム
ページ

<https://www.ntt-at.co.jp/product/dx-sol/nutanix/>



※記載された会社名及び製品名等は、各社の商標または登録商標です。
※本カタログ記載の内容は予告なく変更することがあります。※カタログ記載内容 2025年2月現在